



### 活動報告

議会があるのは3月6月9月12月です。それ以外の時は何をしていますの  
でしょうか？ 全員協議会や委員会活動  
があります。 管外視察や政務調査、  
研修に参加して勉強しています。

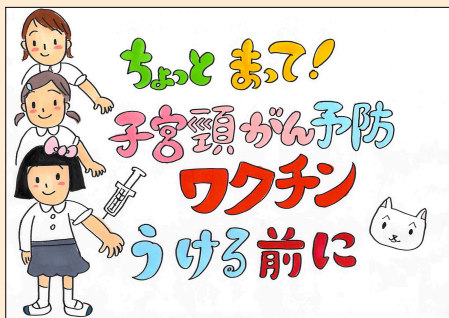


4月は会派で伊勢市へ▶ふるさと納税▶地域資源を活かした観光振興について政務調査を行いました。伊勢市は合併から8年と高島市と共通する課題点もあり、参考になる点がたくさんあり、伊勢市役所の職員の意欲の高さにも触れました。

5月には総務常任委員会で総務省▶地方交付税▶消費税増税▶マイナンバー制度、防衛省▶尖閣諸島の防衛体制について管外視察を行いました。初めてのことばかりでしたが、大変勉強になることばかりでした。官僚と呼ばれる、総務省、防衛省で私と同年代であろう職員に実際に会って説明を受けたことは、地方に対する国の政治のやり方をリアルに感じました。

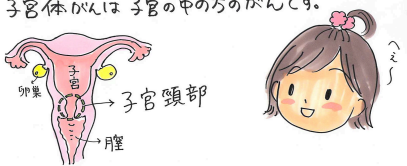
また5月は唐崎にあるJIAM全国市町村国際文化研修所で「地方議員のための政策法務～政策実現のための条例提案に向けて～」研修を受けました。全国から地方議員が60名超集まったのですが、滋賀県から参加したのは私一人でした。座学で本当に為になるのかな？とも思ったのですが全くの杞憂で、全国の地方議員からお話を伺ったことも貴重な経験となりました。議員からの条例提案事例は少ないのですが、将来的に取り組む機会があれば積極的に関わりたいと思います。

HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）接種呼びかけ中止から、  
一歩踏み込んで接種中止に踏み込めないのか？  
6月議会で質問しました。



ワクチンは16型と18型のみ有効ですが、厚生労働省は日本人の一般女性でHPV16型の感染の割合は0.5%で18型は0.2%ということ  
を説明しました。（平成25年3月28日参議院 厚生労働委員会議事録  
より） → ワクチンは日本人の一般女性の0.7%に有効。 →  
99.3%には予防効果がない。

子宮がんには  
子宮頸がんと子宮体がんの2種類がある。  
子宮頸がんは子宮の出口のところにできる病気で  
子宮体がんは子宮の中の方の癌です。



「子宮頸がんで年間2700人の人が亡くなっている」とされますが、  
実際の統計を調べると、子宮頸がんと子宮体がんの死亡の区別はな  
い。→子宮頸がんで亡くなったのか、子宮体がんで亡くなったのか調  
べることはできない。→高島市の子宮がん年代別死亡数（H21～H23  
年） 50代1名、70代2名、80代2名 →  
子宮がんで10～40代の死亡者はいない。

HPVは100～200種類あり  
人間の皮膚と粘膜にいつも  
ごくありふれたウイルスです。



HPVのうち15種類がロイメタウイルスグループ  
と言われ子宮頸がんを起すとされています。



健康福祉部長回答：高島市として中止をするとい  
うところまでは現時点では考えておりません。接種さ  
れる方にとって不安をおおることもできませんの  
で、接種しようかどうか迷われるとは思いますが、  
ご本人の責任で接種されることとなります。